



すいほう

平成29年秋冬号

病院理念

医療は患者様のために。

地域社会へ貢献できる医療人の育成を計り、医療と福祉の向上に努めます。

あいさつ

皆さんこんにちは、院長の吉田勇人です。さて、来年平成30年は医療保険と介護保険の同時改定の年になります。そこで今回は介護保険の今後の展望についてお話をしたいと思います。介護保険制度は平成12年4月にスタートし、介護保険法は平成17年より3年ごとに改正されてきました。現在の日本においては、年金や医療、介護といった社会保障給付費が過去最高を更新し続けているのが現状です。2025年には団塊の世代が75歳以上となり、介護や医療のニーズがさらに高まることが予想されます。さらに厚生労働省のデータによると、認知症の患者様や65歳以上の単独世帯、夫婦のみの世帯も増加していく見通しです。そのため増え続ける社会保障費を抑える観点で改正案が検討され、今月5月に改正介護保険法が成立しました。今回の改正ではサービス利用者(一部)の3割負担や新サービス創設等、利用者の皆様にも大きく影響する内容となっています。

自己負担額の見直し

3割負担の導入

自己負担限度額の引き上げ

介護保険制度開始時より利用者負担は原則1割でしたが、平成26年より一定以上所得のある人は2割負担となりました。今回の改正で2割負担の方の内の「特に所得の高い層」の負担割合が3割となります。また、年間を通しての負担額が増えないように考慮されている制度の「高額介護サービス費」の所得区分「一般」の方の自己負担額が月額37,200円→44,400円に引き上げられることが決まっています。

新しい介護保険施設「介護医療院」の創設及び共生型サービスの開始

介護医療院の創設

共生型サービスを位置づけ

今後も要介護者の増加が懸念されているということは、慢性的医療や介護のニーズが、増えることにも繋がります。こうしたニーズに対応できる新しい介護保険施設として介護養老院が創設されます。これは長期的に医療と介護を一体として受けることができる施設とされており、介護医療病棟は廃止となります。

また、今までは介護保険事業所が障害福祉サービスを提供する際に指定基準を満たす必要があり、これがない場合、障害福祉サービスを利用していた利用者が高齢になり介護保険サービスに移行する際に事業所を変えざるを得ない場合もありました。新たな「共生型サービス」では高齢者と障害児・者が同一の事業所でサービスを受けやすくすることを目的としています。想定されている対象サービスは訪問介護、通所介護、短期入所生活介護等です。

今回平成30年度の介護保険の改正のポイントについて解説しましたが、まだ議論が必要なものもあるため、今後の動向に注目する必要があるでしょう。

翠鳳納涼祭



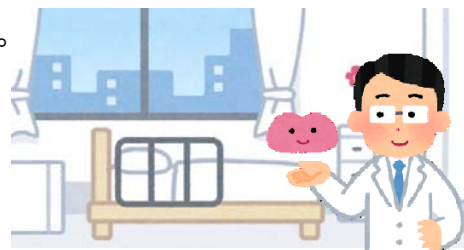
今年も皆様のご協力により納涼祭を無事に行うことができました。
職員一同お礼を申し上げます。



今年も共に働く新しい仲間を迎えることができました。
4月に看護部7名、事務部3名、リハビリテーション部4名の入職式が行われ、その後の入職者も含めた職種に新しい風を送り込んでくれています。私たちも暖かい風で包んでいければと思っていますのでよろしくお願いします。

3階一般療養病棟の機能が強化されました。

当院では8月1日付で療養病棟入院基本料Ⅰが受理されました。長期にわたる療養を必要とする患者様に対し、看護基準に基づいた療養上の管理・看護医学的管理の下でのリハビリなど、患者様個々の能力に応じ、自立した日常生活が送れるように在宅復帰支援に向けて取り組んでまいります。



ふれあい看護体験がありました

今年も淡路三原高校から13名の高校生をお迎えしました。医療関係の仕事に興味を持っている高校生を対象に、夏休みを利用して体験に来られるのですが「看護の日」の趣旨とともに、自分の進みたい道を覗いてみることで何か感じてもらえたらという気持ちでお迎えしています。看護師だけでなく、放射線科技師、理学療法士、作業療法士の仕事にも触れてもらいました。いつか専門職を身に着け翠鳳第一病院の仲間に入ってもらえたらという思いも込めて。



保育室「おひさま」です。

現在0～2歳児 23名子供たちが在籍し毎日を元気に過ごしています。お友達と一緒に遊ぶ中でルールを守る大切さ、仲良くできる協調性を高め、基本的な生活習慣を身に付けていきます。心豊かに育つよう歌や絵本を通し正しい日本語や英語、文字や数に親しみ、お絵描き、創作で季節や行事にも触れています。他に手作り教具で発想力を養ったり、指先訓練による脳の活性化を図っています。また、積極的に戸外に出掛け、四季折々の自然と出会いのびのびと身体を動かす喜びも味わっています。地域の皆様に守っていただき、これからも保護者の方々との連絡を密に取りながら子供たち一人一人の良いところを伸ばしてあげる保育に取り組んでまいりたいと思います。



薬剤部スタッフ一同です。

近年、新聞やニュースで多剤耐性菌という言葉が話題となっています。多剤耐性菌とは何種類もの抗菌薬に対して耐性を持つ菌のことです。そのためこの菌に感染してしまった場合は治療を行うことが困難と言われています。抗菌薬の間違った使い方によって多剤耐性菌は生み出されています。抗菌薬は風邪や感染症にしばしば病院で処方されます。抗菌薬が家に余っているからと言って自己判断で勝手に使用せず、お医者さんの指示を守り正しく服用するようにお願いします。



INFORMATION

一般外来診療のご案内

診療時間 9:00~12:00 14:00~18:00

受付時間 12:00まで 17:30まで 休診日 日、祝日

	科目	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
午前	内科	豊嶋	美摩	副院長	副院長	豊嶋	美摩
	外科			神原			
	総合診療	院長	院長	院長	酒井	院長	院長
	整形外科		和田				徳大医師
	脳外科	四方					
午後	総合診療	豊嶋	吉田	院長	豊嶋	副院長	美摩
		院長	豊嶋			院長	吉田
	整形外科	院長	和田		酒井	院長	徳大医師
	脳外科	四方					

※ 出張、学会などにより、変更することがありますので、あらかじめご了承願います。

関連施設のご案内

デイサービスセンター ふれあい	兵庫県南あわじ市広田広田127番地	TEL 0799-45-0303
居宅介護支援事業所 ふれあい		
認知症高齢者グループホーム ふれあい		
認知症高齢者グループホーム フローラ	兵庫県洲本市鮎屋字久シ原636	TEL 0799-25-3800
知的障害者グループホーム レインボー		TEL 0799-25-3777
生活介護 フローラ すもと		TEL 0799-22-5444
生活介護 フローラ なんだん	兵庫県南あわじ市賀集福井2051-7	TEL 0799-50-2544
身体障害者療護施設・生活介護 フローラ ほくだん	兵庫県淡路市野島貴船246-1	TEL 0799-82-3251

ACCESS MAP

医療法人社団 翠鳳会 翠鳳第一病院

〒656-0122 兵庫県南あわじ市広田広田134-1

TEL 0799-45-0099 FAX 0799-45-1922

http://www.mima-gr.jp/

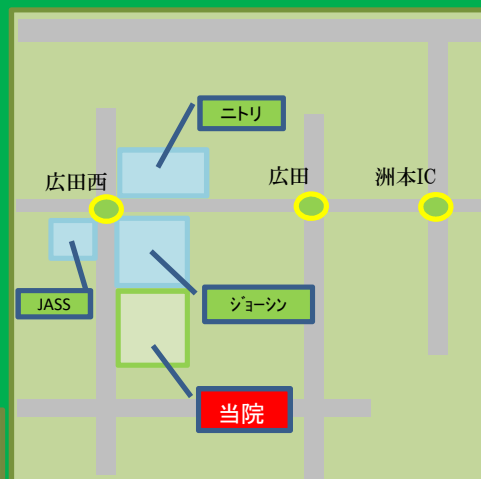
☆バスでお越しの方

淡路交通バス・広田西停留所より徒歩2分

らんらんバス 北循環線 翠鳳第一病院前下車すぐ

☆車でお越しの方

神戸淡路鳴門自動車道・洲本ICより車で10分



編集後記 ~ 翠の小路 ~

早いもので、もう年の瀬が迫ってきました。

一般国民の明るい話題としては最年少棋士藤井4段の快進撃や桐生選手の夢の9秒台突入、眞子様の婚約内定にも多くの人に心温まる気持ちを与えてくれました。来年の風物詩“今年の漢字”は果たして何になるのでしょうか？

生まれた可愛いパンダの子のように“シャンシャン”と円満に明るい来年を迎えたいものです。

発行日：2017年 12月 5日

発行人：美摩 武臣

編集：芝 寿郎 / 妹尾 正美

宮川 敦司 / 橋本 拓也

富本 晃大 / 東 彩加

医療法人社団翠鳳会翠鳳第一病院

兵庫県南あわじ市広田広田134-1